

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

十日市場地域は「新治西部」「十日市場団地」の2連合自治会があり、新治西部連合地域内の「新治町」「十日市場町」「後谷」の3単位自治会は、その特徴が大きく異なる。多世代家族が残る「新治西部地区」と、一人暮らし高齢者の多い高層化された「十日市場団地地区」では、地域ケア会議・地区別計画等で取り上げられる課題の多くは異なります。しかし近年共通の課題が浮き彫りになりました、テーマは「孤立への対応」。この課題に対して地域ケアプラザの役割は「独居者の孤立死防止」「認知症高齢者への見守り」の為にネットワークの構築という差し迫った課題から、「地域のいばしょづくり」へ、より具体的な方向が見えてきた段階です。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	『ひとりぼっちにさせないために』チェックリスト(名刺サイズ)を作成・配布することで、認知症の疑いがある人や、独居高齢者に対する見守り体制の基盤を醸成する。 同時に、十日市場地域ケアプラザが、対象を問わず相談を受け止める機関であることの周知を図る。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケアマネ連絡会においてインフォーマルな支援についての学ぶ機会と、医療と介護の連携に資する事例検討会をそれぞれ実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	区役所と協働して家計のやりくり等の講座を開催し、経済的に困窮する前に相談できる場所や制度を周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自治会役員を対象に認知症サポーター養成講座を開催する。(十日市場団地地区)
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザの事業や介護予防教室、地域事業(こども村や元気づくりステーション等)を通して、地域で孤立している方の把握、孤立化防止のいばしょ作りを進めていく。また、地域事業、自主活動団体の支援として、担い手、活動者の育成、継続的支援を実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度 横浜市十日市場地域ケアプラザ 事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員の公正・中立性の確保は、法人理念に基づき、毎朝・定例会議の場で確認しています。相談を受ける際は常備してある、ガイド・ハートページ・サービス別ファイル資料を用い複数提示します。利用者・家族の要望希望を大切にします。	事故防止／ヒヤリハット報告を各会議の場で共有し、「事故防止委員会」のヒヤリハット分析を職員間に周知し事故防止に努めています。個人情報保護／毎年全職員に研修を実施、誓約書を提出。書類送付・荷物確認は必ず、規定に基づき二重三重の複数チェックをします。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	三職種が連携、介護予防プランの委託先事業所と情報共有し、利用者の生活の質的向上とその自立に向けた支援に努める	利用者の在宅生活が長期的に行えるよう「利用者第一」の方針のもと、その支援に努める。
職員体制	・経験ある看護師1名・社会福祉士1名 ・主任介護支援員1名・介護予防プランナー2名 <5名体制>	・常勤管理者兼務男性1名 (主任介護支援専門員兼務) ・常勤専従女性2名(内1名主任介護支援専門員)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	認知症や中重度の方の受入を積極的に行い、『笑顔があふれ、元気になるデイサービス』を実現していきます。		
実施体制	【実施日数】:週7日 (12月29日～1月3日は休日) 【提供時間】:9時45分～15時45分 【定員】:34名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
実費負担	実費負担:食費:700円(おやつ代込)		
職員体制	管理者:1人 生活相談員:5人(介護員兼務) 介護員:17人(5人は相談員兼務) 看護師:6人(機能訓練指導員兼務) 調理員:6人 運転手:2人		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,131,440		16,131,440		16,131,440	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,642,000		3,642,000		3,642,000	施設使用料相当額＋提案時控除
収入合計	19,773,440	0	19,773,440	0	19,773,440	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,100,000	0	11,100,000	0	11,100,000	
本俸	7,780,000		7,780,000		7,780,000	正職員本給・非常勤職員給与
社会保険料	730,000		730,000		730,000	健康保険・厚生年金・雇用保険労災保険
手当計	2,400,000		2,400,000		2,400,000	職員諸手当・賞与
健康診断費	90,000		90,000		90,000	健康診断料
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
事務費	660,000	0	660,000	0	660,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	研修等旅費交通費
消耗品費	80,000		80,000		80,000	事務用品等
会議開い費	10,000		10,000		10,000	会議用お茶代東
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	封筒印刷費等
通信費	160,000		160,000		160,000	NTT・携帯電話・ネットプロバイダ・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	240,000		240,000		240,000	会議室等机買替
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	事業活動保険・レク保険
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	個別研修費・全体研修費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	銀行振込手数料
リース料	20,000		20,000		20,000	AEDリース・複合機リース料
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	地域自治会日・行事参加費
その他	20,000		20,000		20,000	職員被服費・業務委託費等
事業費	581,518	0	581,518	0	581,518	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算・指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	539,518		539,518		539,518	
その他			0		0	
管理費	6,069,922	0	6,069,922	0	6,069,922	
光熱水費	4,400,000		4,400,000		4,400,000	
清掃費	674,528		674,528		674,528	
機械整備費	65,000		65,000		65,000	(セコム)
設備保全費	813,734	0	813,734	0	813,734	
空調衛生設備保守	505,101		505,101		505,101	(六華)
消防設備保守	41,378		41,378		41,378	(六華)
電気設備保守	37,257		37,257		37,257	(六華)
害虫駆除清掃保守	20,453		20,453		20,453	(六華)
駐車場設備保全費	59,334		59,334		59,334	(六華)(アマノ)
その他保全費	150,211		150,211		150,211	(六華)(横浜エレベータ)(ナブコ)
共益費	0		0		0	
その他	116,660		116,660		116,660	ゴミルート回収
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算・指定額
公租公課	888,000	0	888,000	0	888,000	
事業所税			0		0	
消費税	888,000		888,000		888,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	19,773,440	0	19,773,440	0	19,773,440	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	180,000	0	180,000	0	180,000	
自主事業費 支出	180,000	0	180,000	0	180,000	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市十日市場地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,378,501		23,378,501		23,378,501	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	853,000		853,000		853,000	
収入合計	30,180,501	0	30,180,501	0	30,180,501	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,026,000	0	26,026,000	0	26,026,000	
本俸	15,000,000		15,000,000		15,000,000	正職員・準職員本給
社会保険料	3,200,000		3,200,000		3,200,000	健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険
手当計	6,736,000		6,736,000		6,736,000	職員諸手当・手当
健康診断費	70,000		70,000		70,000	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	650,000		650,000		650,000	
その他	370,000		370,000		370,000	
事務費	770,000	0	770,000	0	770,000	
旅費	90,000		90,000		90,000	研修等旅費交通費
消耗品費	90,000		90,000		90,000	事務用品費
会議ठीい費	10,000		10,000		10,000	会議用お茶代等
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	封筒印刷等
通信費	350,000		350,000		350,000	NTT・携帯電話・ネットプロバイダ・郵便代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	10,000		10,000		10,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	事業活動保険・レク保険
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	個別研修費・全体研修費
振込手数料	10,000		10,000		10,000	銀行振込手数料
リース料	35,000		35,000		35,000	AEDリース・複合機リース料
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費	40,000		40,000		40,000	地域自治会費・行事参加費
その他	50,000		50,000		50,000	職員被服費・事務委託費等
事業費	1,304,555	0	1,304,555	0	1,304,555	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	205,555		205,555		205,555	自主事業経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	講座講師料
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,953,946	0	1,953,946	0	1,953,946	
光熱水費	1,449,312		1,449,312		1,449,312	
清掃費	280,000		280,000		280,000	
機械警備費	32,824		32,824		32,824	(セコム)
設備保全費	159,810	0	159,810	0	159,810	
空調衛生設備保守	100,080		100,080		100,080	(六華)
消防設備保守	17,687		17,687		17,687	(六華)
電気設備保守	12,199		12,199		12,199	(六華)
害虫駆除清掃保守	3,657		3,657		3,657	(六華)
駐車場設備保全費	9,478		9,478		9,478	(六華)(アマノ)
その他保全費	16,709		16,709		16,709	(六華)(横浜エレベータ)(ナブコ)
共益費			0		0	
その他	32,000		32,000		32,000	ごみルート回収費等
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,180,501	0	30,180,501	0	30,180,501	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	150,000	0	150,000	0	150,000	自主事業への参加料等
自主事業費 支出	150,000	0	150,000	0	150,000	自主事業経費
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和2年4月1日～令和3年3月31日

施設名:十日市場地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				6,000		6,000	18,500		18,500	81,000		81,000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	6,000	0	6,000	18,500	0	18,500	81,000	0	81,000	0	0	0
支出	人件費			0	4,800		4,800	17,600		17,600	65,000		65,000			0
	事務費			0	250		250	700		700	6,500		6,500			0
	事業費			0	250		250			0	3,700		3,700			0
	管理費			0	300		300			0	5,500		5,500			0
	その他			0	1,000	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	1,000		1,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	6,600	0	6,600	18,300	0	18,300	80,700	0	80,700	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	-600	0	-600	200	0	200	300	0	300	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ごきげんくらぶ	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の65歳以上の方を対象とした介護予防・閉じこもり予防のミニデイサービス。地域住民のボランティア・職員が支援をしながら、参加者が中心となって季節イベントやゲームを通して生きがい作りへと繋げている。参加する「場」、話し・笑い合える「つながり」、ボランティア参加の「機会」とする。	1:高齢者		地域の高齢者を対象としたミニデイサービスとして、ゲームや工作作り、季節イベント(お正月、七夕、クリスマス会など)や情報提供を行う。また、ボランティア団体の協力に夜による演奏や踊りなど。 年間22回開催予定(8月は休み)13:30～15:30		
2	よちよち園B	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを、予防するきっかけとして、参加の機会を提供して交流を図る子育て支援事業。遊び場としてフリースペースや休憩場所、身長体重測定コーナーなどの「場」の提供を通じて、親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合う場としての活用を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		主に0～5歳の親子支援として場の提供を実施。登録の必要な、フリースペース。 年間18回開催予定(祝日は休み)10:00～14:00		
3	よちよち園S	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おおむね0～1歳の第一子親子が外出する機会・場が少なく孤立しがちであるため参加対象を限定し、乳児が安心して参加でき同世代の子どもを持った親同士の交流を目的とする。	3:養育者及び乳幼児		主に0～1歳(歩く前まで)の親子を対象としたお話・集いの場。 年間12回開催予定(祝日は休み)10:00～12:00		
4	よちよち園A	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園・未就学児を抱える母親の虐待や育児放棄などを参加の機会を提供することにより、予防するきっかけとしての子育て支援事業。親子交流の場と共に、親同士・子同士が知り合うことや自身の子育てについて振り返る機会なども提供している。	3:養育者及び乳幼児		おおむね2歳以上の親子への支援として、プログラム及びミニサロンを実施。登録制で半年ごとにグループメンバー入れ替え。 年間11回開催予定(8月は休み)10:00～12:00		
5	お母さんにありがとうを贈ろう	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生を対象にケアプラザの周知を目的。事業を通じて、ケアプラザを知っていただき、ボランティア活動などへの参加機会につなげることを目的とする。	4:子ども・青少年		小学生を対象とした、工作・おやつ作りを実施。母の日のプレゼント作りとして実施。 年間1回5月開催予定10:00～12:30		
6	お父さんにありがとうを贈ろう	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生を対象にケアプラザの周知を目的。事業を通じて、ケアプラザを知っていただき、ボランティア活動などへの参加機会につなげることを目的とする。	4:子ども・青少年		小学生を対象とした、工作・おやつ作りを実施。母の日のプレゼント作りとして実施。 年間1回6月開催予定10:00～12:30		
7	こどものいばしょ「こども村」	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	「子どもの支援に限らず、担い手発掘も含めた高齢者等の活躍の場の確保、多世代交流なども視野に入れた「こどもの居場所」の設置を目指すことを目的。	4:子ども・青少年		算数あそびや編み物、遊び道具を部屋に置き、自由に交流ができるスペースを設置。宿題を行ったり休んだりすることもできる場所として実施。 年間24回 第2、第4水曜日開催予定15:00～17:00		
8	夏休み手芸教室	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学生に事業を通じて、ケアプラザを周知し、なおかつ、ボランティア活動などへの参加機会につなげることを目的とする。	4:子ども・青少年		手芸道具を使用した実施。 年間1回8月開催予定		
9	夏休み工作教室	令和元年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学生に事業を通じて、ケアプラザを周知し、なおかつ、ボランティア活動などへの参加機会につなげることで、活動団体のボランティア協力による活動支援を目的とする。	4:子ども・青少年		工作道具を使用して自由工作を実施。 年間1回8月開催予定		
10	夏休みクラフト作りフェスタ	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の手芸団体の活動継続支援を目的として、ワークショップを開催。子どもから高齢者までだれでも参加でき、多世代交流としても期待できる。	5:地域		地域活動者・団体者による手作りのワークショップを開催。 年間1回7月開催予定		
11	十日市場ハロウィンDAY	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民の方々にハロウィンイベントを通じて、ケアプラザを含めた十日市場駅周辺公共施設などの周知と地域活性化を図る。	5:地域		参加施設主催のスタンラリーや各施設で催しを実施。 年間1回10月開催予定		
12	コーディネーターハウス	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	緑区の方に地域活動交流事業について知っていただくことを目的	5:地域		ケアプラザ・地域活動交流コーディネーター業務の事業紹介、地域ボランティアによるカフェの開催。 年間1回2月開催予定		
13	認知症サポーター養成講座	平成2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域で活動されている認知症キャラバンメイトの方々と共に、認知症の病気についてや接し方などを学び、地域の方々から認知症の方々を見守る認知症サポーターになっていただくことを目的。	5:地域		認知症の病気の症状についてや接し方、気をつけることなどを伝えたり、寸劇を交えて認知症についての理解を深める。 年間回数開催予定		
14	施設利用団体交流会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザを利用している団体同士の交流と意見交換を目的として行い、地域の担い手の発掘、ネットワーク作りを目的とする。	5:地域		横浜市貸館マニュアルについての説明や貸し館利用時の緊急避難についてや貸し館利用時の使用について、担当地区で作成する地域情報サイトについてなどの意見交換を行う。 年間1回開催予定		
15	おげんきチェック	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象にバイタルサイン測定と健康講座や介護予防の体操を行い、健康増進・介護予防を図ることを目的とする。また顔の見える関係づくりを地域支援に活かす。	5:地域		・血圧測定、握力測定、体脂肪測定、ハマトレ体操、健康講座 ・年12回。毎月第1金曜日 9:30～11:00		
16	元気のわ	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象に認知症予防体操を行い、認知症予防・介護予防、集いの場ができることを目的とする。	1:高齢者		・認知症予防(スリーA)ゲーム、スクエアステップ、体操、茶話会、ウォーキング、など ・年24回。 毎月第2-第4火曜日13:30～15:30		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	介護予防・福祉普及活動	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの事業に参加できない高齢者や地域の既存団体を対象に、地域の集会所などに出張し、介護保険の説明・健康づくり・介護予防を普及することを目的とする。	5:地域	1	・対象のニーズに合わせて、介護予防の講話、ハマトシ体操、脳トレ、介護保険についての講話などを行う。 ・回数については、未定(依頼によるため)		
18	ぴちぴち健康教室	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民対象に総合的な介護予防講座を短期間で5回開催し、健康づくりや介護予防を自発的・継続的に取り組むきっかけとなることを目的とする。	1:高齢者	5	・介護予防の講話、ハマトシ体操、認知症予防、栄養講座、口腔ケアについての講座を全会参加の5回コースで行う。 ・年1コース		
19	認知症サポーターステップアップ研修	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーターに再講座を開催し、協働体制を築くことを目的とする。	5:地域	1.6	認知症の種類・症状・治療法・予防法の復習、認知症サポーターが活動できる場所の紹介、活動についての等の説明を1時間30分で行う。		
20	サロン(折り紙、小物作り)	平成15年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段外出する機会のない高齢者を対象に、趣味活動を通じた外出の場を提供する。参加者の介護予防、健康づくりを目的とし、参加することで同じ地域で支えあいができる関係作りにつなげていく。個々に合わせた相談・訪問、介護保険申請や講座等の案内を通して継続した関わりを行っていく。	1:高齢者		第2火曜日は折り紙、第3火曜日は小物作り。ボランティア、職員が支援しながら、趣味活動を通じて仲間作りをする。 年間22回開催予定(祝日は休み) 13:30~15:00		
21	介護者のついで「たんぼぼ」	平成17年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	普段介護をしている方や介護経験のある方同士での交流を通して気持ちの共有やリフレッシュ、介護経験者による経験談や助言をもらう会。また、介護をしている方自身の健康づくり、介護予防のため、年に数回健康講座等を行う。その際には地域住民にも参加を呼びかけ健康や介護に対する理解、助け合い等啓発することを狙いとしている。	5:地域		介護をしている方、介護に興味のある方を対象とした介護教室や施設見学、また自分自身の健康づくりや介護予防として健康に関する講演会等を企画している。 年間11回開催予定(祝日は休み) 14:00~15:00		
22	暮らしを守る講座	平成19年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	防災、防犯、成年後見制度、虐待防止等の講座を通して、身を守るための情報や知識を得ることで、安心して地域で暮らしていけることを目的とする。	1:高齢者		専門家を講師とした悪質商法の様々な手口や防犯、成年後見制度等、安心して地域で暮らしていくための講話や寸劇。 年間2回開催予定		
23	健康講座	平成13年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民や高齢者等、幅広い参加者を集め、共通のテーマについて広く健康づくり・介護予防の理解を深める。	5:地域		地域住民や高齢者等、幅広い参加者を集め、健康づくり・介護予防を目的とし、ミニ介護教室等を行う。 年間1回開催予定		
24	家計のやりくり講座	令和2年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	区生活支援課と共催で、家計のやりくりのポイント等を伝え、生活に困窮する前に相談できる場所を案内できるようにする。	5:地域		地域住民や高齢者等、収支に応じた家計のやりくりのポイント、節約方法などを伝え、困った時には相談できる場所の情報提供を行う。 年間1回開催予定		
25	生活困窮者実支援制度普及啓発講座	令和2年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	区生活支援課と共催で、ケアマネジャーや民生委員児童委員など支援者向けに生活困窮者自立支援制度等の周知を目的とした講座を開催し、困窮する前に相談場所へ繋がるようにする。	6:事業者		普段見守りを行っている支援者向けに生活困窮者自立支援制度の周知を行い、困窮する恐れのある方などへ制度や相談場所の情報提供を行う。		
26	クリスマス会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方々が、コンサート(音楽やおはなし会)を通じ、年代を超えた交流を図っていただくことを目的。	5:地域		歌や演奏、おはなし会を交えたコンサートを実施。 年間1回12月開催予定		
27	バザーフェスタ2021	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動団体・ボランティア活動団体と地域作業所、複合施設によるバザーフェスタ。それぞれの団体の活動内容を地域の方々に知っていただくと共に、地域の方との交流を目的とする。	5:地域		地域ボランティア団体などによる手作り作品販売やリサイクル品などのフリーマーケットや食事販売、地域作業所の作品販売を実施、などのイベントを実施。地域包括支援センターによる健康チェック・福祉相談の実施や緑図書館による紙芝居の実演などを実施して、地域住民の方々と交流を図る。年間1回開催予定		
28	介護予防防犯者・ボランティア活動勉強会	平成29年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア活動や地域支援者(町会活動など)を行っている中で、活動の継続や危険回避を支援すること、他団体とのコミュニケーションを通じて、今後の活動に活かしていただくことを目的。	5:地域		活動に関係する勉強会と意見交換会を実施。 年間1回開催予定		
29	みどり区民まつり	平成23年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	緑区民が集まる区民まつりに参加し、地域ケアプラザと地域包括支援センター、生活支援体制整備事業、地域活動交流事業の周知を行うことを目的。	5:地域		地域ケアプラザと地域包括支援センターにちなんだクイズの出題、地域交流くんの愛称募集、ぬりえの実施、各施設についてがわかるチラシの配布を行う。 年間10回10月開催予定		